

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	企画政策課
会議名 (審議会等名)	第5回 嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会	
開催日時	令和5年10月30日(月) 14:00~15:50	
開催場所	嬉野市役所(塩田庁舎) 3-2会議室	
会議の公開可否	☑・不可・一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可 の場合はその理由		
出席者	委員	渡利委員、坂口委員、森(四朗)委員、永田委員、森(聡子)委員、久野委員、尾形委員、宮崎委員、田中(昌弘)委員、前田委員、川原委員、中村委員、田中(均)委員、諸岡委員
	事務局	企画政策課長(松本)、同企画政策課副課長(笠原) 同企画政策G主任(池田)、総務・防災課主任(辻)
	その他	東亜建設技術株式会社(4名)
会議の議題	第5回嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・塩田庁舎等利活用基本構想策定に係る中学生アンケート調査結果 ・第5回塩田庁舎等利活用検討委員会資料 ~ワークショップ結果の検討~ ・塩田庁舎等利活用基本構想 目次構成(案) 	
審議等の内容	別紙のとおり	

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
議 題	嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会 (第5回)		
内 容	中学生アンケート結果、ワークショップ結果、基本構想の骨子についての説明		
審議経過	事務局	<p>皆さま、あらためましてこんにちは。本日は公私ともにご多忙の中にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。ただ今から、第5回嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会を開催いたします。</p> <p>委員長の挨拶 渡利委員長お願いいたします。</p>	
	委員長	<p>皆さま、こんにちは。前回の委員会から4ヵ月ほど経っておりますが、その間、事務局の方では若い方の声とか色々な世代の方を交えたワークショップが行われております。本日はその内容を報告いただき、皆さまに意見集約やご意見等を賜る委員会となっておりますので、本日はよろしくをお願いいたします。</p>	
	事務局	<p>それでは協議事項になります。以後、委員長の方でお願いをしたいと思います。</p>	
	委員長	<p>早速ですが、次第に基づいて、本日の議事事項については3項目予定されております。まず初めに、中学生アンケート結果についてということで、事務局の説明をお願いいたします。</p>	
	事務局	<p>(中学生アンケート調査の分析結果についての報告) 資料(嬉野市塩田庁舎等利活用基本構想策定に係る中学生アンケート調査結果)を見ながら説明</p>	
	委員長	<p>ありがとうございました。ただいまの事務局からの説明について、委員の皆さまから何か、ご意見ご質問はありませんでしょうか。取り敢えず、アンケートの結果が羅列されている、集計されている状態ですので。これを見てなかなかぱっと分析するのは難しいかとは思いますが、感じられること、中学生ならではの意見がかなりありまして、その意見の中にも面白いと思うこととか、これから在り方を考えている中でこれはちょっと気を付けようかな、みたいなものがあれば、ご意見でもよろしいですし、何かございましたら、挙手の方をお願いいたします。</p>	
	委員	<p>全体的な総括で、258というのは回答者数だけれど、全体からしたら何%くらいの回答なのか。それと併せて、回答者の性別とか校区で無回答というのがあるのだが、これは回答 258 の中のパーセンテージというふうに理解してよいか。</p>	
	事務局	<p>258 はほぼ全員の方です。ほぼ全員の方から回答いただいております。無回答の方もこの中に入っております。</p>	
	委員	<p>回答はともあれ、次の時代を担うのはやっぱり中学生・小学生ですので、こういう種まきをするという視点でいけば当然子ども達の意見というのは大事で、まずこの地域を考えさせるという視点でいけば、物凄く良い活動だなあとと思う。やっぱり子ども達だから、自分達の視点でしか物を言わないから、こういう結果は当たり前かなと思っていたところだが、強いて言えば総合学習みた</p>	

	<p>いなもの、もう1つはディベートみたいな良い悪いとかも含めてもう1つこう、グループでの討議に繋がれば更に良かったのかなと思うけれど、まずは、子ども達にこの塩田というのをどうすれば良くなるかということを考えさせるチャンスが出来たという点では、していただいてよかったと感じている。どうもありがとうございました。</p>
委員長	<p>私から一ついいですか。アンケートの中で、先程キーワードで細かく分けられているのですが、例えば自然に関することとか、部活に関することというふうに、大きくカテゴリーで割ったら、どれくらいその割合になるのかと分かれば、手が空いた時でいいので。そういう集計もしていただくといいのかなと。多分、3、4パターンくらいにしか分かれな、見ているとですね。勉強に関すること、部活に関すること、遊びに関すること、という大きいので、もうちょっと分けても構わない。すると多分、5つくらいになるのではないかなという気もしましたので。勿論、中学生の意見ですのでごく限られた範囲になるかとは思いますが、イメージとかそういったものがほぼほぼ同じものなのか、特に「その他」というのが、何が書いてあるのか、ちょっと気になるかなと思います。ちょっと面白いアイデアがあるのかなと思ったりもしましたので。必ずとは言いませんが、もしよかったら出していただければというふうに思います。もしご意見がなければ次に、ワークショップ結果について事務局の説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(ワークショップ結果について) 資料(第5回塩田庁舎等利活用検討委員会 資料～ワークショップ結果の検討～)を見ながら説明</p>
委員長	<p>ありがとうございました。ただいまの事務局からの説明について委員の皆さまから何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。</p>
委員	<p>ワークショップ3回されて、これだけ纏めていただくのは本当に大変だったと思う。お疲れ様でした。纏められたものを見ながら圧倒されたけれども。1つ質問なのだが、さっき説明の中に4つのグループがあったが、Aが子育て・健康グループ、Bが中高生グループ、Cが文化・伝統・芸術グループ、Dが賑わい何とかグループとおっしゃって、Bグループは中高生だけなのか。</p>
事務局	<p>Bグループは中高生と、学校の先生がお一人です。</p>
委員	<p>中学生とかが自分達のグループにいたら、一人でもいたら良かったという感想が出ていたのだろう。写真を見ると、多岐に年代の方が分かれているのだなと思うけれど、年代の偏りとかはなかったのか。</p>
委員長	<p>事務局、その辺は如何でしょうか。年代の構成みたいなものは。子育てというところはやはり、女性がメインだったのですかね。子育て世代の、要は各グループに名前がついているのですが、どういう年代の方々の構成になっていたのかなというご質問だと私は解釈したのですが。</p>
事務局	<p>Aグループに関しては子育てということで、ほぼ女性の方ですね。Bグループは先ほど申しました。文化・伝統、賑わい交流に関しては結構幅の広い年齢、下は30くらいから上は80代の方くらいまではいらっしやう。C、Dに関しては幅の広い年齢構成となっています。</p>
委員長	<p>中学生はいなかったのでしょうか。高校生。</p>
事務局	<p>中学生3人、高校生3人と先生です。</p>
委員	<p>はい。</p>
事務局	<p>他にご質問・ご意見等ございましたら。多分残りの回数で基本構想を皆さまに議論していただく中で、このワークショップというのは事務局とか行政が用意したものではなくて、実際に参加された市民の意見であるということをご</p>

	委員	<p>っと頭に入れていただいて、当然、実現が全く不可能かなというものもあるし、可能じゃないのかなとか、キャッチフレーズとかそういったものについては凄いいヒントになることかなと思いますので、それをちょっと考慮していただいてご意見等いただければ幸いです。</p> <p>本当によく、ワークショップを時間のない中でやっぱり纏められていた感じがして感謝しています。それでもう1つ、私が塩田庁舎をどういうふうにご利用するのかと考えたときに、この市庁舎が平成5年に出来て、まあ30年くらい経っていると思う。あと20年すれば50年と、建物はどうしても老朽化するから当然あと20年はもてるだろうと。1つこの中に入っているのだが、隣の公民館がもう老朽化と書いてあるように、廊下が暗いとか、元は最高の公民館だったと思いますが、もう50年くらい経って、建て直さなければいけないという状況の中で、それを入れてあること自体が私はちょっと不可解な部分がある。老朽化で建て直しが出来ればこの施設の中に入れる必要があるだろうし、どれくらいのものかなあと、何年経っているのかなと思ったりやっぱり便所も向こうは狭いし。もう1つ言えば今の流行りの洋式は無いんですよ、和式だけなんです。だから近い将来あそこは壊さなくてはいけないと分かっているのに、そこの活用というよりも、そこをこっちにどう活用していくかということが中心に構想の中に入らなくてはいけないだろうけれど、全部見たらやっぱり老朽化しているとか暗いとか、そういうのは当たり前のことである。だいたいそういう年齢の建物だから。だから、そういう資料館でも何でも、使える場所の利活用で動かすならいいけれど、もう使えないかなというところまで議論の中に入れてしまったら、あと20年、30年を考えたときに、どういう使い方をするのか、そこが無い状況で考えておかないと、こっちは当然この後話をしなくてはいけないので今話をしているのですが、建物の構造は必ず老朽化していくし、外観は綺麗に塗ってあるけれども、どの時期に来ているのかなあと思っている。あれがどれくらいあの辺が経っているのかなあと私は気になりながら、お聞きをしたところです。</p>
	委員長	<p>ありがとうございます。それに関して事務局、何かありましたら。</p>
	事務局	<p>今ご質問いただきました件については、この会が始まるときにもこの話もちよっとあったのかなと思っています。老朽化の問題もあって、庁内の中でも耐震の関係とか、あと全体的に老朽化しているという中で、ワークショップ、この委員会でもそうですけどワークショップも含めて、先程委員さんの方からもお話出ましたように、機能をこっちに持ってくるという事を前提に協議をしたら、ちょっと協議の幅が狭くなると。あとは利活用の幅も小さくなるという様なところがあると思います。いつ建て直すとか建て直さないという事は別として、今どういった機能、塩田地区の活性化のためにどういったものが必要とか、そういった部分で、例えばあそこを壊してしまったら大きなホールがなくなるとか、そういう議論になっていくと思うんですよ。そういう部分を纏めて構想の中でまあそういった部分は必要とか、確保しないといけないとか。それは代替施設があるとか。そういった部分を又議論していただくと。そこを踏まえて市の方はちょっと完全な建替えを求められた場合はそれが出来るかどうかは別として、その辺を踏まえて、庁舎、市の部局として考えていくと。今はその辺の要望とか、そういったこれらが必要とか。そういった部分は集約をしているという状況にあると思います。</p>
	委員	<p>ちょっと関連するか分からないが、近隣にこの周辺施設の他に、ここでは上がっていないが、社会文化会館、リバティですね、あとは楠風館が近くにある。そこら辺の機能の充実というか、そういう部分との分け方というか、そういう部分も含めて考えることが必要じゃないのか、というのが私は引っかかっている。どういうふうにお互いに係合している部分が多分あると思う。それを少し、棲み分けが上手く出来ないのかなって。そうすれば利活用の上でもう少しすっきりするのかという気はしているけれど、その辺はどうだろうか。</p>
	事務局	<p>そうですね、塩田地区の一体という事で、今回の施設の活用について具体的な施設を見てもらったりとか、今後の活用の中には入れていなかったのですが、その関係性の部分ですね。今おっしゃるように、市の中でも他の部署、</p>

	<p>他の管轄の部分もありますので、そちらとの調整とかそういった部分は必要になってくるとは思いますけれど、ちょっとそこまでの具体的な、例えば楠風館を使ったらいいだろうとか、リバティにその機能を持ってくるという部分もお考えとして出てくるかなと思うのですけれど、市が今こうして下さいとかいうところまでは未だいていないので、ご意見をいただきながらその辺は他の部局と協議をしながら進めていかなくちやいけなかなとは思っています。</p>
委員	<p>ここでも公民館の老朽化という事でこう書いてあるという事だが、実際前回言ったように、耐震の問題。実際にあそこは耐震でアウトという事で、私は社会福祉協議会の事務所として入っていて、平成 30 年頃、結果が出て事務所を何処か移転して動いたりして下さいという事まで言われていた。でもそれなりの費用がかかるという事で、今ストップの状況である。そこをどうされるのか、という事が一番ネックに思っている。何億円かかかると、耐震の工事をした場合に。それを新たに作りなおすのか。そのまんまという事になれば、いつ地震がくるか分からない状態。震度 5、6 が来たら全部ぺちゃんこになるような状態ですよ、あそこの公民館の建物が。そういったところをどう考えているのかというのが、私が一番心配しているところです。</p>
事務局	<p>先ほどちょっと話が出ましたように、耐震が引っかかっていますので、あそこはもう壊さなくてははいけないよとなった場合に、例えばこちらの庁舎で公民館機能を全て賄える、そうしていこうよという方針であれば、この協議の中で、そういった方向性もあるだろうし、でも市としてはそこを前提に協議をして下さいという事ではないということで、全部もうこちらで公民館にしましよとなったら、利活用の部分で広がり薄くなるけれど、それが一番塩田地区にとって良いのではないかなという方向性であれば、それをご意見として受けて、市の方針に入れていくと。また一方、それじゃちょっと足りないよ、塩田の賑わいの部分じゃ、公民館の機能をこっちに移すだけじゃどうかなあ。というような意見であれば、そういった方向での協議というのはまた広がっていくのかなと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。あくまでも一般論なのですけれど、旧耐震の建物というのは、当然耐震性が無いと言われておりまして、基本的には地震が来ても完全倒壊しないようにしましよというのが耐震改修なのですけれど。今回中央公民館が古いという事であれば、今回賑わいを創出する中で、あくまでもどうするかは決められないと思うのですね。建て直すとか耐震改修するとかどうかとか。だけれども、この中央公民館がそういう危険性があるものだから、それを考慮したまちづくりをしましよという方向性だけはしっかり知らしめて、ただちょっと緊急性が高いですね、耐震性が無いというのは。それが非常に引っかかるころではあるのですけれど、この場で皆さんに議論していただきたいのは、庁舎が移転する事によってちょっとこの辺が寂しくなるよねとか、もしかしたら地域が衰退していくのではないかなとか、そういった懸念が少しずつあるものですから。いや、移転した後も、より便利になって、尚且つ皆の意見にありましたように、より活性化が見込めるような何かこう、周辺を何か出来ないかなというところの構想ですね。あくまでも構想です。どこに何作る。どうする。というのは次のステップで計画というものがございまして、今おっしゃられたように、懸念があるよというのは当然構想の中に入れていく必要があると思うのですけれど、じゃあこれをこうするよ、というのはなかなか今直ぐに答えは出ないと思います。今後、来月以降の委員会では、この意見も皆さんの意見とか、ワークショップの意見ですとかアンケートとかを見据えた上で、これ見ていただいたら分かるのですが、下の方は比較的容易なかな、と。ソフト施策で利活用とか。上にいくほど設備とかハードとかやるので、ちょっとお金もかかって大変なのだろうなという見方にもなるのですけれど。そういった事を頭に入れていただいてキーワードもある、コンセプトもある、キャッチフレーズですかね、そういうのもあるという中で、今ある課題を、課題というか問題点ですね。問題点を今こうあるべきものがそうじゃないという問題点をしっかり見据えて、じゃあどうしていこうか、じゃあそのどうしていこうかという時に課題が出てくるわけですので。今は問題点をとりあえず見つけまじよと。そういうレベルで考えていただいて、基本構想に向かえばいいのかなというふうに考えていますので。先程おっしゃられた事は非常に</p>

	<p>重要な事で、じゃあ建物は問題があるよ、利活用出来ないよ、というのは意見としては非常に重要な事であるとは思いますが。この中に中央公民館が入っているのは、多分ワークショップの中にはそういう旧耐震の情報が入ってなかったのだと思いますので、もし使うのだったらこういう使い方、それなら使うなら、耐震改修しましょう、という感じになると思います。後はお金の問題とか、事務局が申しました様に、他部局との絡みがあると思いますので、まず皆さん揉んでいただきたいのは、とにかくここが、庁舎が移転しても便利で、イキイキとしたものになるように。まず前向きな意見を出しましょうという考え方で議論していただければよいのかなと思います。勿論その中には今おっしゃられたような、耐震性の問題とか避けては通れない非常に大きな問題点もありますので、それは念頭に置いて構想を作っていくと。そういう考え方をしていただければいいのかなと思います。あくまでも一般論です。あとは皆様のご意見があればどんどん言っていただければいいのかなと思いますけれど、はい。</p> <p>委員 意見として、どんな意見でも出してもらって記録を取っていかないと。</p> <p>委員長 そうです、そうです。</p> <p>委員 そうしないと、耐震の問題もあるけれど、それは急には出来ない。まだ嬉野の庁舎が出来ていない。そこに何十億と注ぎ込むのだから、塩田の公民館をどうするとか、何を言っているかと。だからその辺が本当に大事だと思う。私達のように年を取るとやっぱり、ちょっと話がずれるかもしれないけれど、美野から歩いて町まで、ここまで買い物に来ている人もおられるわけです。病院に行くにもバスもない、美野を通る車もない。そういう鍋野とか谷所とか久間もそうじゃないかなと思うのだが。この沿道に住んでいる人が本当にいいなあと思達は思う。私も運転するからいいけれども運転しないようになったら、どうなるのかなと。もう生活出来ない。まあ、そういう事も1つだし、やっぱり私は嬉野だけの観光じゃなくて塩田の観光も非常に大事だから、その塩田津にお客さんも非常に多いと思う。そこで問題はやっぱり駐車場が無い事じゃないかなと思う。だからその辺、もし公民館を壊すとなったらそこを駐車場にして、それくらい、そういう意見も出していいのではないかなと思達は思う。それから、よく作っていただいたが、その中にも図書館が狭いとか、狭いですよ。それから歴史民俗資料館も色んなものがあるのだけれど、嬉野の町にもある。そういう活用にということになれば、やっぱり庁舎を広い所を利用してしないと、私達も郷土史なんか研究しているけれど、本当にこう、塩田は文化のまちとか何とかこども達も書いていたけれど、全くその通りで、よそから見ると塩田はよかね〜というのを言われるから。私達が塩田の良さというのをあまり認識していないような気がする。色々な意見を出して、そして纏めていただけたらと思う。</p> <p>委員長 ありがとうございます。正に今言われた通りでございまして、思いは前向きに、でも問題点は置き去りにしないという、そういった議論をしていただいて、本当にワークショップで前向きな意見ばかり出てきましたので、これはできないね、という事は一切なしに、やりたいという事が全部書かれております。その中で駐車場の事も載っていますのでそういった事を皆さんが真剣に考えてくれば、おのずと優先順位とかですね。どうするべきかというのが見えてくると思います。後は、それは1回目の堤先生の講義にありましたように、行政だけに任せるのではなく、市民皆でやっていくよという思いで進んでいけば、極端な言い方ですけど最悪上手くいかななくても、皆でやった結果だからねと納得できるものになればいいのかなというふうにも考えますので。本当に皆様の闊達な意見、あと2回ありますけれど、今日のワークショップ結果を見ていただいて、非常にこれよく纏まっていますので、本当に皆様のご意見をどんどんこの場で是非引き続き意見を発していただければと思います。</p> <p>委員 私、ワークショップに参加したのですが、古いからというので、そしたら広くして、壊して、整地にして公園を広げた方が色んなワークショップ、色んな事に使えるから、もう古いのはお金をかけられないから更地にしたほうが、一番お金がかからないのではないですかという話もあった。そして、車を乗り</p>
--	--

	<p>込んで色々なイベントするにしても狭いから、あれが無くなったら少し広くなるという意見もあった。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。他にご意見等はございませんでしょうか。建物の利活用なので、現状の建物の状態というのは非常に気になるものだと思います。耐震性に限らず。例えば電気代がかかってしまう建物ですとか、色々な現代の技術に沿っていないものもあると思います。バリアフリーの問題も含めてなのですけれど。そういったものは次の段階ですね、次のステップで議論するという事で、今ある箱を見て、この広さだったらこんな事に使えそうだなでいいと思います。でもやっぱり耐震性が無いからダメね、という話にはなると思うのですけれど。</p>
委員	<p>あと2回とおっしゃったが、一番大事なのはいわゆる市民に対する窓口、行政の。それが結局どの程度、どこまで必要なのかというのがはっきりしないと、あとどう利活用しましょうかというのは出てこないと思う。そこら辺のあれは、市の方の、行政窓口の案というか、そこら辺の検討はもう進んでいるのか。必要なスペース、行政として必要なスペース。</p>
委員長	<p>事務局お願いします。</p>
事務局	<p>お答えします。行政のスペースというところで、私共で検討しておりまして、デジタル庁とかが、窓口DX S a a Sというのを始めようとしておりまして、窓口のオンライン化、来させない窓口とか、書かせない窓口とか、そういったところの話が進んでいます。これが今年の7月頃に国の方から示されたので、実際にどういうふうな窓口にしていこうかというのは、新庁舎の方も未だはっきりと決まっていないところで、窓口の数を今までみたいに各カウンターにするのか、総合窓口みたいな形でここに来れば全ての手続きが済みますというふうになるのか、そういったところについて今検討を同時に進める事になりますので、はっきりとしたものは今検討しているという事で、新庁舎についても分かりませんという言い方にしかならないと思います。ただ、今後デジタル化がかなり進んで参りますので、対応についてはワンストップでというような形ですとか、各課を回らないとか、そういった形でできるのではないかと考えていますので、塩田庁舎についても新庁舎についてもそういった形でやっていきたいという考え方を今持っているところです。</p>
委員	<p>塩田庁舎は構想としては総合窓口という感じになるのか。</p>
事務局	<p>そうですね、今考えているのは他自治体さんでいうところの、神崎市役所の千代田支所です。総合窓口センターみたいな形を取られています。それをちょっと見学というか視察に行かせていただいて、非常に分かりやすく色々な対応されているなと思いますので、そういった形にしていければと思っております。</p>
委員長	<p>他にご意見等ございませんでしょうか。このワークショップについては中々細かいところまで記載されていますので、お時間のある時にしっかり読んでいただいて次の委員会に活用していただければと思います。では次に、基本構想骨子について、事務局の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(基本構想の骨子について) 資料(嬉野市塩田庁舎等利活用基本構想 目次構成(案))を見ながら説明</p>
委員長	<p>ただいまの事務局からの説明について委員の皆様から何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。</p>
委員	<p>この基本構想って書いてある分に関しては次の回で明確にされるのだろうか。</p>
事務局	<p>そうですね。次で更に詳しくご説明をしたいと思っています。</p>

委員	<p>基本的にはこの流れで書きますよという事で捉えてよいか。</p>
事務局	<p>そうです。基本的にはこの形で書いていきますという事です。</p>
委員	<p>こういう流れで構想を作っていくという事であればやっぱり、先程話が出ました中央公民館が対象施設、その近隣施設とか、対象施設の設置状況、そのものに入ってくるわけだから、避けて通れないのではないかなと。それで大きく変わってくるわけですね。耐震補強してそのまま使うというのか、解体してこっちに持ってくるのかというのは、ここをどうしようかという中に物凄く大きく影響する部分なので、やっぱりこう、関係者の意見とか色々聞いて、色々な事が出来たらいいなあと思うけど、そこが割って入って来てしまったら大概それが出来なくなる。相当影響が大きいし、でも避けては通れないので、今どうするか考えていないというふうな言い方していたけれど、壊すのかとか、新築するのかとか。やっぱりなかなかそこはある程度の見通しを立てないとこっちの方も上手く構想が出来ないのではないかなと思うが。</p>
事務局	<p>考えていないという事ではなくて、まあ色々な意見が出てきて必要性がある、市としてもその方針で是非行きたいという事であれば、先程ちょっと全部解体して駐車場にというような話もありました。実際のワークショップの中でもありました。その方がいいのか、やっぱり機能的に欲しいという部分があって、そこは新築してでもなのかですね、別のところを活用してなのか、ここを活用してなのか、それはリバティで代替できるよね、なのか。その辺が出てくるのかな。なので、新築とか今後の部分は全く考えていないのではなくて、これを構成していく上でここは必ず出てくる事だと思います。ちょっとこの構想の中でそこまで新築、例えば 3,000 ㎡のものを作りますとか、そういった部分は盛り込めないのかな、とは思っていますけれど。ここの今、説明をもらった分の中で、打ち出せる分は打ち出さなければいけないのかなと。</p>
委員長	<p>よろしいですか。これはあくまでも、また一般論を言います。初めの近隣施設の設置状況の課題というところに、おのずと問題点は出てくると思います。多分そういう形で書かれると思います。中央公民館が老朽化しているよ、耐震性無いよ、というのが出てくると思います。最後に導入機能イメージを3案ほど出されるという話があったと思いますので、多分ですけど中央公民館がないパターン、あるパターン。あるパターンはあっても建替えるのか改修するのかは別です。何するかは別なのですけれど、あるパターンとないパターン。そういった機能導入イメージが出てくるのではないのかなと思いますので、今事務局がおっしゃったように、建替えるのか壊すのかは決めれないと思います。だけど、あればこう使う、なければこう使うというくらいの構想になるのかなとは思っていますので、先ずは出てきたものを皆さんで議論していただいて、これじゃ中央公民館は何かしなきゃという話になるのかもしれないかもしれませんけれども。そこは次回の委員会の方で、出てくるもので皆さんと評価が出来ればなとは思っています。本当に非常に重要な事です。使えないものを使うという計画は成り立たないのです。その辺はちょっと方向性だけでも決まればいいのかとは思っていますので。まあ出てくるというふうに思っていてよろしいですね。</p>
委員	<p>公民館に対しては先程の話で出たのですが、図書館とか歴史資料館とか、その辺はどういうふうな形で今現在考えられているのか、そういうところも含めてお聞きしたい。</p>
事務局	<p>そうですね、今は、先程の全体的なスペースがあって色々な機能を入れた時に、広いとか、そこで今の規模で充足するのか、また新たなものが必要なのか。あとは現在の機能、先程窓口の話も出ましたけれども、あと保健センターとか、あと図書館の話もありました。図書館も、もっと充実させた方が良くはないかというような話もありましたので、そういった部分も含めて、今どういった方向性で行っているというのはお話ここで、出せませんが、段階を踏むごとにそこは出していかなくては先に進みませんので。出していかなくてはどうか、決定をしていかなくてはですね。案としてお出しするというようなことは必要になってくるのかなと。今この時点で例えば、図書館はどうするか大きくするよとか、というのはちょっとまだ決まってないです。</p>

委員	<p>今現在、館自体としては現状で良いのか、もっとこれだけのスペースが欲しいよとか。そういったのが我々にはちょっと見えない。</p>
事務局	<p>そのこの集約というか意見をお聞きする場が今までのアンケートであったりとか、ワークショップであったりという部分でしたので。そこを先程委員長からもお話がちょっとありましたように、全てが実現出来るかどうかは別として、塩田の市民の方が中心となって、意見出しをしてもらっていますので。アンケートとかワークショップとか。その辺を踏まえた計画づくりというのは必要かなと思っています。</p>
委員	<p>先程意見も出ましたけれど、塩田庁舎の職員体制についてはまだ、国がデジタル化をしているからDX S a a Sを取り込んだらどうかという話があったが、それと一方で神埼市の総合窓口、塩田庁舎。確かに国はデジタル化を進めているが、高齢者にとったらデジタル化は全く無用の長物で、やっぱり面と向かって話し合う、そういう庁舎にしてもらいたい。で、次の基本構想の目次を、案を話す前に、どういう体制でするかという市の方針をあと2回しかないのであれば、次回には打ち出してもらいたいという要望です。市内に7つコミュニティがあるけれども、久間のコミュニティでも、例えば行政事務の何か相談とかそういうのができて、庁舎にそれこそオンラインでテレビに繋がれば対応出来るから。そうすれば私は久間だけれど、久間のコミュニティに行ったら何か相談窓口とか、そこで対応出来るくらいの体制を是非整備してもらいたいというふうに思う。今後庁舎がどうなるか、施設がどうなるかというのも重要だけれども、住民サービスの根幹は住民が来たときに「いや、国がデジタル化しているからデジタル化するよ」と言ってもそれはもう、対応出来る人というのはごく僅かだと思う。ですから特に交通弱者とかそういう方もおられるので、デジタル化だけではなくて面談で出来る総合窓口には是非してもらってスタッフをこのくらい置くというのを明確にしていただければ、必ずそれに関連して色々な事もこういうふうにやって欲しいとかいう意見も出るのかなと思う。是非お願いします。</p>
事務局	<p>今お話いただいた分は、前回もお話をしていただいたような内容だと思いますので、その辺については、私共は十分考えていきたいと思っています。体制についてもできるだけ、ちょっとはつきりこれでいきますというのはいづらいですけど、対面の方でデジタルを使いながらアナログ対応もしていくという事で考えていきますので、次回できるだけお示しができるように思います。</p>
委員	<p>私はこういう何回か利活用検討委員会をしているけれど、行政の方でもまた色々考えておられるように思うが、そっちの方は全然分からないので。最終的にこういう利活用委員会が出来たけれども、その意見は殆ど採用されなかったとなると、何の為の会なのかと思うので、その辺をやっぴりある程度お知らせしていただいて、納得いくところで進めていきたいと思う。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員	<p>コミュニティという意見も今出はしたけど、立地条件で久間は確かにあの辺だから良いかなと思うが、例えば五町田だったら楠風館なんですよ。楠風館に来るのよりもバスで来たときはここの方が便利なわけですよ。塩田地区にしてみても、車で行けばここの方が便利なんですよ。コミュニティに置くよりも。だから地域によって地域差というのがあるから、そういうのも含めて総合的に考えていただかないと、やっぱり都合が悪いかなと思うところなので、もう少し皆さんの意見の中で見える形にまだなっていないから言いようがない。あと2回で終わるのかなと。私はそっちの方がかえってまだかかると思う。何か言い含められて終わってしまったと委員会だなと。多分、形上はそうなると思います可能性の方が大きく感じる。いや見えないんですよ。ある程度こうなりましたというところまで今動いているけれど、現実これからが大事だと。骨子づくりってみんなで作らなければいけないのに、そっちの方の流ればかり作っただけで終わるとい、この形でいいのかなという。逆に、そっちの方が不安。今からがこれ、構想という以上は皆で考えて、勿論、たたき台を出しても</p>

	<p>らわないといけないのだが、やっぱり見える形で是非してほしいと願っている。</p>
委員	<p>先程の話が出て私黙って聞いているのですけれども、あと2回というのは、どこでそういうあと2回という基準を出されたのか。ちょっと私、合点しません。色んなもっと意見を出してもらって、本当に塩田町民がどういうふうにして、こんなアンケート出されているけれど、聞いていたらあと2回とか。どこでどういうふうな。それで済むのか。これでは市民はちょっと納得しないと思う。庁舎の問題もまだ尾を引いていると思う。そこの辺りをあと2回でというのは引っかかる。</p>
事務局	<p>途中で2回という事が委員さんの中から出ましたので、私共としても2回という短い期間であれば厳しいかなとも思っております。2回というのは一番最初、第1回目の時にスケジュールをお出ししたのを見ると、6回7回で検討して8回目予備ですよという事があったので、2回という話にさせていただいたのだろうと事務局としても思っています。次回が案として、ある程度のもので出てくるという事がありますので、回数についてはあくまで目安というところで考えていただいて。最初の方でしたが、「この回数だけで足りるのでしょうか」というお話が出ているのを私も覚えておまして、回数にはこだわりませんが、ある程度何回というところを、ある程度この辺までという事をしておかないと、ダラダラとなるかもしれませんというような発言をしたのではないかと思いますので。きちっと内容を固めていくのが大事だと事務局の方としても思っておりますので、出来るだけ早目早目とは思いますが、回数については目安というところで認識いただければと思います。</p>
委員	<p>先程楠風館の話が出たが、先程基本構想の中で幾らか挙げられた近隣施設の中には挙げられなかったと思うのだが、加えていただきたいなというのを一つ思っている。それは、ワークショップの結果の中で保健センターにジムとかそういうのを設けたらいいみたいな意見があったと思うのだが、楠風館に今ジムがあるんですよ。機械とかも置いてある。だからそこを構想の中に、近隣施設に入れないと漏れてしまうので。もう少し広い視点での構想になるためには、そこも是非入れて欲しいと思う。</p>
事務局	<p>そういった形で考えていきたいと思っています。</p>
委員	<p>楠風館は少し今、部屋空いているのか。例えばコロナの時に総合文化祭、塩田の文化祭を楠風館で行った。部屋が多分空いていたからそこで出来たんじゃないかなと今思うが、もしあったらそれまで含めて利活用という感じでした方が幅は広がると思う。</p>
事務局	<p>今の楠風館は指定管理の方で五町田コミュニティさんをお願いしていますので、ちょっと空いているとはなかなか言いづらいところがあります。</p> <p>今、指定管理者制度を導入してしまっていて、コロナ等もあってここ数年利用の方も合宿とか宿泊の方もあったりして、収益事業もあります。この分を例えば一緒に含めて公民館的な活用となったら、またちょっとその辺でもうどうかなという部分もありますので。そこも含めて考えてはいきたいと思っておりますけれども。全く同等という事で今ちょっと線引きが出来ないのかなとは思っています。それと先程の構想の方なのですが、構想を作るまでにある程度今年度という事で、回数をお示したかとは思っています。私は構想というのは何処までが構想なのかよく分からないという部分も当初ありました。それで今回骨子を出しているわけですが、先ほどの例えば窓口だとか公民館機能だとか、作るとか作らないとか壊すとか、というところまで全て計画、今後これで行くという計画というところが構想ではなくて、構想はその途中だと思っております。新庁舎の部分についても先ず構想を打ち出して計画、それで設計をやっていく。どういったものを作る、どういった大きさを作る、という部分をやっていますので、ここ3月、今年度中に構想の中で塩田庁舎の全てを、塩田庁舎周辺の利活用のこの委員会の中で議論して終了してしまうというのはちょっと難しいかなとは思っていますので。一応委員会の設置の中には利活用に関する事となっ</p>

	<p>ていますので、ちょっとこの委員会でこういった進め方にしていくかは今後もまた協議になると思いますけれど、全て構想を全部完了して3月までにという規定にはなっていないという事は申し伝えさせていただきたいと思います。</p>
委員長	<p>今の事務局のご説明について、ご質問、ご意見等はございませんでしょうか。</p>
委員	<p>回数に関しては一番最初の頃に確認して、色々納得いかないとか話す事が多ければもっと延びる事もあるでしょうしというのは事務局の方からも言っていたと思うけれど。さっき言われたのは、利活用を検討して構想を立てる、全ての事までをここで打ち出してここで検討するわけではない、方針を聞いただけというか、構想を立ててやっていく上の意見を聞いたくらいの立ち位置という事だろうか、この会議は。</p>
事務局	<p>今のところは、その後深く議論をしていく場というは、この委員会なのかまた別組織を設けるのか。でも設置の中では利活用に関する事となっていますので。構想を立てるまでとはなっていませんので。今後引き続き委員会の中で議論していただく事は十分可能かなと思います。</p>
委員	<p>建物で言うと、基本設計があってその後に詳細設計が出て来るけれども、この委員会としてはこの基本設計の分を定めるというか、計画する形というふうに考えていいのか。後はその上に、それを元に詳細設計が出てくるというか。それはもう市の方でされるのだろうか。</p>
事務局	<p>そこも利活用に関する事になっていますので、方向性だけ示すのか、その後まで、きっちり最後まで、例えば代替施設を建てるとか建てないとか、更地にするとか、ここは例えば1階には何を置く、窓口を半分置くとか。その隣に何を置くといった事までしっかり議論するという事は今後の委員会の中でそこは検討をいただいても良いのかなと思っています。</p>
委員	<p>設計までいなくても、基本計画がしっかりしていればいいよという話だろうか。</p>
事務局	<p>今言われましたように、今回の部分は基本構想の部分という事で委員長が以前も言われましたように、こういった形の方向性をという事で部分までを一つの区切りと考えています。その次に、次年度以降に恐らくなると思いますが、基本計画の方を作っていきたいと。その基本計画については、構想の段階で方向性を決めていただくのを、より詳細に決めていく。詳細というよりも具体的に決めていくと。ここが、皆さん方が一番気にされる場所ではないかと。その基本計画ができあがりまして、市としてその計画通り進めていくという事になった場合、今度は恐らく基本設計の方ですね。計画の後に建物の改修なり新設なりというのがはっきりお話出来ませんが、基本設計があって基本設計である程度ピシッと決めて、詳細設計に移って改修だとかといったところでの進み方になるかと思っています。ですので、今回は基本構想の方向性の段階を皆様方をお願いをしているという認識をしていただくと、少し回数の方も少なめというか、計画の方よりもちょっと若干ボヤっとした感じにはなるのですけれど、先ず方向性を立てるところで考えているところです。</p>
委員	<p>モヤモヤ感がありますよ。何のためのというのが、皆さんの気持ちだと思いますよ。</p>
委員長	<p>出てきたものを多分見ていただければ分かるのですが、基本構想というのは例えばここに何を作ろうか、何の為に作ろうか、それはどういう物が有るから使えそうだと、とかいうレベルまでなんですよね。例えば今回のケースでいくとこのゾーニングの中に教育施設を作りたいとか庁舎の機能移転の窓口を作りたいとか。何は必要だよ、これは必要だよというので、全部が入らないから今の面積でいくとこれぐらいだろうなAパターン、これぐらいだろうなBパターン、これぐらいだろうなCパターンみたいなものを見て、どれも捨てがたいけれどどうしよう、じゃあ詳細に色んな条件を探っていくのを基本計画で</p>

	<p>やっぴいきましよう、みたいなイメージを持っていただければいいのかな。要はですね、普通の建物ひとつでも考えていただいたらと思います。例えば省エネの家を建てたいのか、鉄筋コンクリートの家を建てたいのか、木造の家を建てたいのか。子育て重視なのか、老後の家なのか、まあよく分からないけれどそういうのを作りたいね、というのが個人の家の構想ですよ。次のステップで何処どこに建てたいな、何処どこにメーカーに建ててもらいたいなが計画ですよ。そういうイメージなので、構想というのはすごくモヤモヤ感はあると思いますが。ただ、それを決めないと次に進めないものでもあるんですね。なので、ちょっと出てきたものを見てしかなんとも言えない。今言っているのはこれも一般論でしかないのですが、出てきたもの、今のこのモヤモヤ感を次のもので飛ばせるのか、やっぱりモヤモヤなのかが次の議論になると思います。これじゃあね、というモヤモヤが出れば議論になると思います。まあなるほどこんなものか、と思えばすんわりいくと思います。それがあと2回なのか3回なのか変わってくると思いますので、言いたいことはすごくよく分かるんですけども。モヤモヤ感…そうですね、何を私達話していたの、今まで、みたいな形にならないようにする為には、次にできたものを見ていただいて、モヤモヤ感が残った方はガンと意見を言っていただくと。そのような形で進められればなと思いますので。本当に今までは、市の方としても多分事務局の方は、やっぱりこれは真剣に向かう中で寄り添っていく中で、初めてだと思ひます、全戸からアンケートを取るとかですね、中学生全部にアンケートを取るとか。かなり一生懸命やられていると私は委員長の立場から思っていますので。その意見を見つつ、ここに各代表の方の意見が加わる事で、よりブラッシュアップされるのかなと思いますので、今あるモヤモヤ感を次出てきたもので払拭していただけるように事務局さんもそういったものを作っていただいて、次の回はすごく充実した委員会になればなと思います。僕も実はモヤモヤしていますけれど。どんなのが出てくるだろうとかね。ただ、出てくるだろうなんですけれど、ただ、一般的には構想ってそんなものなんですね。本当にもう、家建てたいけど何を建てようかな、木造にしようかな、鉄筋にしようかな、予算幾らくらいのレベルなんですよ。なので、次に出てきたものを見て、本当にそのものを見て、初めてもしかしたら本当の議論が始まるのかもしれない。その時は、よろしくお願ひします。最後ちょっと余計な事かもしれませんが、何となく理解していただければなと思ひたので喋りました。</p>
委員	<p>やっぱり深く出てきたものを検討していくのには、今回良いやり方を変えたなと思ひるのは資料を事前に配ってもらっているから、目を通せた。ここは頑張っていたなと思ひながら、感謝しつつ、やっぱり分からないという気持ちにはありますが、だからこういうのを方向性で出していただくのは大変だろうけれど、ここに参加する立場としてはよかったかなと。</p>
事務局	<p>事務局からいいですか。アンケートとかワークショップの内容が、かなり具体的な内容になっていますので、それを実現出来るのか出来ないのか、という事になってくるのかなと今ちょっと感じています。例えば郵便局、この市役所の中にあつたらいいねとか具体的な話が出ているんですよ、このワークショップの中では。駐車場はこうした方がいいとか、防災の為にとか。あと、バス、交通の中心ですので拠点にして欲しいとか。本当に具体的な、1回目からそういう話を持って来られた委員さんもうらっしゃいました。非常に考えているなという事は思っていたのですが、そこも含めて今後、最終的にはそういうところまで議論する事にはなるのですが、今年度中は大きく言えば今までここは市役所でしたので、ここは市役所としての機能だけでいいよとなるのか、地域の人が色々使うまで開放するのが、あと民間の人を呼び込んで利用してもらおうと、それで稼いでいこうとか、そういったところまでいくのかというような方向性の部分を、ここで構想の中で決めていきたいというのが今の構想の内容になるのかなと。この内容が今日お示された中にはめ込んでいって、次回案として出した中でご意見をいただけたらなという事で考えています。</p>
委員長	<p>という事ですので、次回の委員会では本当に活発なご意見を、私も覚悟してくるようにしますので、準備の方よろしくお願ひします。事前に資料は配布されるという事でよろしいですか。委員からのご要望がありましたので、よろし</p>

		<p>くお願いします。その他にご意見、ご質問ございませんか。なければ次回のご案内という事で、事務局お願いします。</p> <p>事務局</p> <p>次回の委員会ですが 11 月の 27 日月曜日、15 時からこの 3 階の会議室です。先程ありましたように資料等はできましたら 1 週間程度前に開催の通知と併せてお知らせをしたいと思っております。</p> <p>委員長</p> <p>ありがとうございます。それでは委員の皆様、全体でなにかお尋ね等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。それでは次回は皆様の活発な意見が出るということで、非常に重要な委員会になろうかとは存じますが、本日予定の議事につきましては予定通り終了しましたので、第 5 回嬉野市塩田庁舎等利活用検討委員会を閉会いたします。ご出席された皆様、本日は大変お疲れ様でございました。次回もよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--	---